



合同入局説明会 兼 育児支援ワークショップ終了報告

6月18日・19日の2日間で医学生・職員約70名が参加。11診療科がスライドを用いて育児支援体制についての説明を行いました。仕事と家庭を両立させ医師として働き続けるために、各科ではどのようなサポートをしているか、また今後のサポート体制について具体的に学生へ説明していただきました。実在の女性医師がどのようにキャリアを積み重ねてきたかという具体的なお話や、時にはユーモアたっぷりのお話に会場が笑いに包まれる場面もあり、参加された学生の皆さんのアンケートには「女性医師がどのように働いているか具体的にわかった。医師として、様々な生き方があるのだとわかり安心した。どの科の説明もよかった。」という感想が寄せられました。



同時に行われたパネル展示ではゆっくりと各科の取り組み内容を見ることができ、たくさんの学生の皆さんで賑っていました。説明会の詳細は、ホームページにてご覧頂けます。

参加診療科：第1内科・第二内科・小児科
産婦人科・整形外科・皮膚科・放射線科・眼科
麻酔科蘇生科・耳鼻咽喉科・救急医学

JICA(独立行政法人 国際協力機構)研修生の見学

JICA研修生が研修プログラムの一環として、二輪草センターの見学にいらっしやいました。12名の研修生の皆さんからの活発な質問などに、山本副センター長が二輪草センターの取組や趣旨などを回答しました。特に質問が多かったのは病児一時預かり室と復職プログラムについてです。「病気で心細くなっていたり、苦しい思いをしているお子さんの傍に居てあげたいという母親の気持ちを大切にしたい」と説明すると、皆さん納得の表情で、大きくうなずいていました。研修生の母国でも妊娠・出産をすると退職することが多く、出産後に復職することは難しい状況であることを述べた上で、復職教育プログラムは、すばらしいシステムであると感心されていました。国は違っても、働く女性そして母として抱えている悩みは共通であることを強く感じ、考えさせられた1時間でした。終了後には、山本副センター長を囲んでの記念撮影を行いました。みなさん素敵なスマイルです!! (下記写真右)



参加者12名：アフガニスタン・バングラデシュ・カンボジア・ハイチ
マーシャル諸島・パレスチナ自治区・パプアニューギニア
スーダン・シリア・ウルグアイ・ザンビアの11カ国

■病児一時預かり室・バックアップナース利用状況■

〔6月1日～20日までの利用状況〕

病児一時預かり室・・・登録者 11名 利用回数 1回
バックアップナース・・・活動回数 2回

～病児一時預かり室・・・全職員がご利用できるようになりました～

事前申し込みが必要です。
ホームページまたはからダウンロードは二輪草センターにてお渡しします。
こんな時ご利用ください!!

- *朝出勤前に子供が熱を出したが、引き継ぎのため出勤しなければならない。
 - *子どもが保育園に登園後体調が悪化し連絡が来たが、午後から1時間会議がある為帰宅できない。etc・・・
- 保育士スタッフが対応しますので、安心してご利用ください。

現場医師からの応援メッセージ

二輪草センターホームページに「現場医師からの応援メッセージ」と題したロールモデルのコーナーを設けました。

内科学講座 病態代謝内科学講座 安孫子亜津子先生のメッセージを掲載中です。ぜひ、ご覧ください。

今後も、本学内の様々な部署で勤務している職員の皆様のロールモデルを掲載したいと思います。男性女性職種は問いません。例えば、保育園の送迎を頑張っているお父さんなど・・・

初めての子育ては日々戸惑いながら、仕事との両立に不安を感じることも多いかと思います。ロールモデルコーナーはご覧になった方が、自分も頑張ろう!と皆さんに力を与えてくれるコーナーです。

自薦・他薦は問いません。この人は!と思いの方がいらっしやいましたら、ぜひ二輪草センターまで御連絡ください。

今後の日程～

7月4日(金) 「5大学 女性医師支援機構サミット」・・・二輪草センター職員参加
旭川医大、自治医大(会場)、和歌山医大、九州大、岡山大

7月19日(土) 第4回 男女共同参画フォーラム(福岡市)・・・二輪草センター職員参加

3月にNHK旭川放送局からの取材を受けた経緯から、その後の二輪草センターの活動状況を取材したいとの依頼があり、6月18日の「合同入局説明会 兼 育児支援ワークショップ」の各科の説明会の様子と医学生へのインタビューを受ける様子などが、18日の午後8時45分のNHKニュースで放送されました。ご覧になられた方もいらっしやと思います。17日開催の医師・看護師子育て支援セミナーの様子も6月下旬に放送予定です。

二輪草だより・その他のお問い合わせ

旭川医科大学 二輪草センター
(復職・子育て・介護支援センター)
〒078-8510
北海道旭川市緑ヶ丘東2条丁目1-1-1
TEL: 0166-69-3240 (サンニンヨレ)
FAX: 0166-69-3249
E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp

今月の川柳
△テーマ「家族」
本日の家族にちよつと あきれられ
三世代 並んだ顔が 大中小
投稿者(ヨシさんの「家族」)
投稿者(そっくり家族さん)
*皆様からのご応募お待ちしております。来月のテーマは「夏休み」です